

小学生集団合宿事業「通学合宿」報告

5月19日（土）から25日（金）までの6泊7日、東峰小学校の4・5・6年生の児童を対象に、喜楽来館において小学生集団宿泊事業「通学合宿」が行われました。共同生活体験や学習活動を行い、人間関係形成能力や規範意識を学ぶ意欲を高めることを目的に、1班8名の班活動を基本としながら、掃除、洗たく、料理、勉強、体験活動と時間を決めて規則正しい生活を送りました。

1日目の開宿式の後、早速「班のめあて」と「自分のめあて」を決めました。合宿中は、夜の班会議でみんなで1日の活動を振り返り、最終日の活動報告会では、班の報告の後、自分のめあてが達成できたかどうか参加者全員が発表しました。

2日目の日曜日は、午前中に小石原原地区の熊谷秀峰苑に行き、「シャクナゲ」の花摘みボランティアと押し花ハガキ用の花摘み体験をしました。押し花ハガキは参加児童の家族に郵便で届けられました。また、午後からは、（有）カネダイさんのご協力で“みそづくり”を体験しました。みそは大豆と米や麦の麴からできる日本の伝統食ですので、貴重な地域の食文化体験になりました。2学期が始まる9月には参加児童全員に手づくりのみそが届けられます。同じく、日曜日の夜には日食観測教室を行いました。翌日は曇りで日食は見ることができませんでした。

月曜日からは学校も始まり、学校授業として5年生は和太鼓体験を行いました。また、今回、東峰テレビが密着取材しましたので、映像でも通学合宿の様子を特集として村民の皆さんにお伝えできました。

子どもたちには、普段の生活から離れて、不便さを感じながらもチャレンジした通学合宿の経験に自信を持って、学校や家庭生活に活かしてほしいと願っています。



▲初日の夕食はバーベキュー

▲みそをコネコネ♪

▲押し花づくりと花摘み体験

▲学校での和太鼓体験



▲お楽しみの選択調理実習

▲最終日の報告会の様子



▲最後にみんなで記念撮影。1週間たいへんよく頑張りました！